

事務事業評価シートの見方

平成	29	年度	事務事業評価シート	計画	中間	実績	事業番号	
----	----	----	-----------	----	----	----	------	--

① 基本事項

事業名	事務事業の名称を記載しています。			科目	款	項	目	課名	
	第6次総合振興計画							係名	
基本目標	「総合振興計画」及び「総合戦略」に当てはまる、基本目標と施策のメニューを記載しています。								
施策									
事業の目的	事業を実施することで、村民や地域がどのような状態になることを目指すのか記載しています。				事業の目標	目的を達成するための主な活動を数値で表したものを記載しています。			
区分	具体的な事務事業の内容				単位	計画	実績	執行率	
	目的を実現するための具体的な活動内容を記載しています。また、活動内容の計画と実績、事業目標に対しての具体的な成果(執行率)を記載しています。								

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

事務事業に投入された事業費を記載しています。

② 事業コスト

		H29計画	H29実績	
概算事業費	事業費	千円	千円	
	概算正規職員人件費	事務事業に投入された人件費を記載しています。職員1人で1年間勤務した場合を1人と数えます。(例:この事業に1年間の勤務時間の50%を費やした場合は0.5人と数えます。)		
	概算嘱託・臨時人件費			
	概算人件費計			
	合計			
	正規職員人件費単価	6,500千円	臨時・嘱託人件費単価	1,500千円
財源内訳	国・県支出金	千円	千円	
	起債		千円	事務事業に投入された事業費の財源内訳を記載しています。
	一般財源		千円	
	特財		千円	
	合計		千円	
	給与、各種手当、共済負担金等、人件費に係る全ての経費を職員数で割った平均値を記載しています。			

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	事業の目的、目標の達成状況や結果が数値で表せない事項なども加味した担当係の自己評価を記載しています。評価の基準は、上記のABCDの4段階評価となります。			
評価委員評価	公共性	事業の内容や担当評価も踏まえ、「公共性」、「公平性」、「有効性」、「効率性」の判断基準から総合的に評価した内容を記載しています。効率的な行政サービス向上のための事業の改善点等を記載しています。		
	公平性			
	有効性			
	効率性			
	総合			